



# 書あり 師あり 友ありて

## 始業式を前に

学校長 平田 高之

早いもので、もう来週月曜日には始業式があり、2学期がスタートします。「Time flies」とよく言いますが、お子様にとっては、あっという間に夏休みが終わってしまったという感じではないでしょうか。早く学校が始まってほしいと思っている生徒はどのくらいいるのでしょうか！？

さて、最近マスコミでもよく取り上げられますが、**学校の長期休業明け直後に自殺が増える傾向が顕著になっています**。昔なら大丈夫だろうと思われたことも、今の子どもたちにとっては大きなプレッシャーに感じ、精神的動揺が生じやすくなっています。3者懇談会でも、さまざまお話し合いをして頂いたと思いますが、**学習面や成績（3年生では特に進路）、部活動、友人関係等で悩んでいるお子様が多かったか**と思います。休み中にさらに気になることがございましたら、学級担任、学年主任等にご遠慮なくご連絡下さい。わたしたち大人も一人で抱え込むと精神的にまいってしまいますし、何より、話すことで気分が楽になりますので、どうかよろしくお願いします。

明石市では、残念ながら、数年前に生徒の自死の案件が続きましたので、各学校で、自殺予防及びカウンセリングマインド研修を実施しております。本校においても、8月7日に、市教委のスクールカウンセラーを講師に実施いたしました。研修を参考に、生徒の心に寄り添えるとともに、一人で抱え込まずに大人に相談する、友達から相談を受けた際には大人につなげることができる生徒を育てていきたいと思っています。研修内容の一部を紹介いたします。

### ○なぜ、子どもは自殺しようとするのか

原因は複合的です。学校要因（人間関係）、個人要因（性格特性）、家族要因（家族関係）など、複数・複雑な要因が、さまざま重なっています。いくつかの要因が重なった「準備状態」があり、小さなきっかけが最後の一押しになり、行動に移すことがあります。

### ○自殺の危険因子

- ・自傷行為 ・心の病 ・家庭環境 ・衝動的、二者択一思考、極端な完全主義等の性格傾向
- ・離別、死別等の喪失体験 ・いじめや友人関係のこじれ等による孤立感 等です。

### ○自殺の危機が迫っているサインに気づく

- ・表情、態度の変化 ・孤立 ・別れの用意（大切なものをあけてしまう） ・自傷行為
- ・「死にたい」「消えたい」「遠くへ行きたい」等自殺をほめかす言動

### ○聴く

- ・思いや背景に耳を傾ける。その際は、「否定しない」「安易な慰めや励ましをしない」「正しいことを言わない」等、子どもの感情を受け止め理解するようにする。
- ・「私はあなたに死んでほしくない」ことを伝え、心に寄り添う。次につながる言葉かけ。

### ○つなぐ

- ・学級担任や相談を受けた教員だけではなくチームで対応する体制づくり（専門機関との連携）
- ・学校と家庭が連携して、子どもを守るという姿勢

本校には、スクールカウンセラー（SC）、スクールソーシャルワーカー（SSW）が週1回程度来校しており、さまざまな相談を受け付けておりますし、緊急の場合は、市教委にいるSC、SSWが対応してくれます。何か気になることがありましたら、いつでもご連絡ご相談下さい。

## 第66回 兵庫県吹奏楽コンクールに出場しました

8月12日に吹奏楽部が、東播地区の代表として、「兵庫県吹奏楽コンクール」に出場しました。まず驚かされたのは、出場校の演奏レベルの高さでした！さすが、各地区から選ばれた地区代表（各地区1校から3校）12校だけあって、中学校に入学して1年や2年少しでこれだけの演奏ができるんだと、中学生の可能性に感動させられました。

本校は、久しぶりの出場ということで、東播地区大会と違った県コンクールの規模の大きさや会場の雰囲気、他校の迫力ある演奏に、かなり緊張していたようでした。（足がガタガタ震えていたようで…）その分、演奏の出だしの部分が普段の練習通りにはいかなかったようで、中盤から後半は本来の力を発揮できたのですが、県コンクールでは少しのミスも許されない厳しい世界でした。

結果は銅賞ということで、目標が達成できなかったかもしれませんが、3年生にとっては、集大成の場として、県コンクールという舞台を踏めたことは、本当に素晴らしいことで誇りに思っていますし、私は県コンクールに演奏を聞きに行かせてもらえて感謝の気持ちでいっぱいです。1、2年生にとっては、県コンクールに出場することから、県コンクールでも日頃の演奏ができ、結果を残すためにはどうしたらいいのか等、いい経験になったのではないのでしょうか。

いずれにしても、3年生は大蔵中吹奏楽部の歴史に、新たな1ページを重ねてくれましたし、本校にとっても大きな一歩でした。日頃の努力の積み重ねや、多くの方々に支えて頂いたことへの感謝等、今回の経験で得たことを、残りの中学校生活に是非活かしてほしいと願っています。本当にお疲れさまでした&いゝ演奏をありがとう。

なお、残念ながら演奏会場内での撮影は禁止でしたので、演奏後の記念撮影等の写真を掲載しました。その際に、3年生だけで写真を撮ってもらえるのですが、みんなとてもいい笑顔でした！

最後になりましたが、学校周辺の皆さまにおかれましては、コンクール前及び当日の朝早くからの練習にご理解頂きましたことを厚くお礼申し上げます。

また、ある地域の方から、とても温かい励ましのお便りを頂きました。内容は朝練習についてのお願いのお手紙を、近隣のお宅に吹奏楽部の生徒がポストイングをし、ホームページでもお願いをしていたのですが、その配慮への感謝と、いつも生徒からエネルギーをもらっていることや暑さの中でしっかりとがんばるよう応援していますというメッセージが書かれていました。このような地域の方々に本校は支えられていると改めて感じました。こちらこそありがとうございました。

